

福山商業高等学校の生徒が 福山デニムを用いて地域の魅力を発信します！

「福山といえばデニム。じゃあ、福山デニムで若者向けのかわいいダメージジーンズをつくったら、ウチらみたいな若い世代が福山デニムを知るきっかけになるんじゃない？」

そんな思いから企画を始めた福山商業高等学校生の「福山の魅力を発信したい」「福山という町に恩返しをしたい」という思いを詰め込み開発した、福山デニムを用いた商品を第23回広島県高校生スペシャリストの祭典で展示・販売します。

1 展示・販売について

- (1) 日程 令和5年10月28日(土) 13:00~16:00
令和5年10月29日(日) 10:00~16:00
- (2) 場所 iti SETOUCHI (福山市西町1-1-1 1F)
- (3) 内容
 - ・生徒が加工した福山デニムの展示
 - ・福山デニムを用いた加工品の販売
 - ・福山のバラをモチーフにしたケーキ等の販売

2 活動の概要

- (1) 実施授業 2学年「商品開発と流通」
- (2) 協力企業 株式会社NSG 代表取締役 名和 史普 様
有限会社サブレ 代表取締役 高田 博文 様
- (3) 取組内容

福山商業高等学校では、商業科目である「商品開発と流通」の授業において、生徒が考案した商品アイデアを生徒自身が民間企業等へ積極的に提案し、商品開発に向けて取り組む授業を実践しています。

福山デニムに注目した女子生徒3人組は、何度も企業を訪問し、名和様、高田様に御指導いただきながら、実際に福山デニムの加工体験を行うなどの連携を続けました。

企業訪問時に不良在庫デニムの山を見た生徒たちは「このデニム、ウチら若者向けに加工したら面白いんじゃない？」と提案し、この度の展示用福山デニムが誕生しました。

